

2022年4月 No.13

発行：たきよう 毅 後援会

〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

3月議会報告

会期＝令和4年2月24日～3月22日

令和4年第1回定例会は、会期 27日間で開催されました。人事案件1件、単行議案11件、補正予算関係 5件、当初予算関係 9件に加え、最終日に追加上程された人事案件 1件、単行議案 3件、補正予算関係 2件、当初予算関係 1件、議員提出議案 1件、発議 1件の合計 35議案を原案通り同意・可決承認しました。
第1回定例会は、新年度の当初予算案を審議をする重要な議会です。
住民目線、納税者の立場で税金の使われ方や事業のあり方を質してまいりました。一般質問では、住民目線で皆さんからの「声」を届け、実現に向けた提案をしました。



幸田町議会議員 田境 毅

小中学生通学路の安全対策を提案しました

私の思い

安全で快適なまちづくりにおいて、交通安全施策は、緊急かつ重要課題。新年度に向けた安全対策の促進が急務。

現状

傾向として、小中学校通学路のヒヤリ事例が多く、改善を望む声を聴く。要望されている17カ所の横断用信号機設置に苦戦している。

一般質問

令和3年度の交通安全対策の課題、小中学生の通学路や歩道への安全対策の課題、横断点減機導入の考え、愛知県警察や岡崎警察のデータ活用と住民を巻き込んだ「交通安全マナー・意識」の向上策。

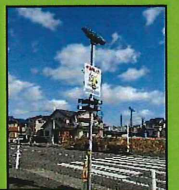


回答

対策の課題は、舗装劣化による修繕費が高額でグリーンベルト再塗装が即施工できず、防護柵に必要な用地確保が課題。通学路の課題は都度検討し対応している。信号機設置困難箇所には、できる範囲での対策を実施する。安全マップは町ホームページに掲載し活用する。

<ヒヤリの声が寄せられる通学路の例>

<県内で導入の横断点減機>



設置困難箇所に対して、できる範囲での対策実施に努める

現役世代も関わりやすい行政区運営を提案しました

私の思い

シニアから現役世代まで「幅広い年代で担うことが可能な環境づくり」が喫緊の課題。

現状

23の行政区それぞれが、運営や担い手の課題を抱えており、具体的なアクションが望まれている。

一般質問

行政区運営の課題と対策、現役世代も関わりやすい環境づくりとICT機器の導入促進の考え、ICTに慣れた地域役員選出を提案。町長の考える市街化区域と調整区域それぞれの良さを生かした運営の考え。



回答

重要課題は、いかに若い世代や新住民を取り込み担い手を確保していくか。
慣例的にやってきたことも省略や簡素化振り分けし、地域の負担感を解消することで、地域活動に関わりやすくする。デジタル化は、今後の行政区運営で必須。地域の魅力を発信したい方々をモデルとして、調整区域の魅力が市街化区域住民との交流が促進されるなど、5万人を目指し取り組みたい。

行政区運営のデジタル化はじめ、運営しやすい環境づくりが促進されます

令和4年度当初予算

総額296億9,320万円（一般会計：194億円、6特別会計総額：77億153万円）と、一般会計は5年連続で過去最大の予算規模となる。

～注目事業～

【安心安全】

持続可能なまちづくり：財源確保、限られた財源と資産を最大限活用

新規事業 = 80事業（14.7億円）

○役場庁舎の非常用発電機更新…8,000万円

災害時に連続72時間の電源供給が確保されます

○消防団員準中型自動車免許取得費補助…122万円

消防ポンプ自動車の運転資格取得が促進されます

【環境】

○環境基本計画・地球温暖化対策実行計画

カーボンニュートラル実現に向けた取り組みが具体化されます（町民が見て触れる場を提供し理解浸透を図ります）



役場駐車場で
モビリティ体験会



ため池に浮かぶ再生
エネルギー実験施設



【産業振興】

○ロケツーリズム事業

財源確保を目指し、経済波及効果の数値化を検討し、効果をわかりやすく事業運営されます

【教育・文化】

○坂崎保育園大規模改修工事…4,120万円

○深溝小増築設計・監理等…3,012万円

○外国人派遣委託事業（ふれあい事業）…495万円

保育園での異文化交流が促進されます

○アニメツーリズム事業…760万円

アニメゲームを通して施設や史跡などを町外へ発信することで地域活性化を図ります

くらしの相談 主な対策

皆さんの声が形になります。積極的に活用をお願いします♪

【交通安全】

○長い間改善が進まず苦戦されていましたが、六粟区内通学路の交通安全対策されます（西久保県議との連携）

<対策案の一例>



<4月供用開始>



○幸田駅西側の幅員確保できない歩道未整備区間の安全対策として、広田川堤防道路が整備されます（安全な歩行環境に改善されます）

注目♪

○蓄光式反射バンド(画像)無料配布の拡充（日没後の歩行者の安全確保）

<取付例>



<町リンク先>



○通学路の危険箇所抽出、安全啓発活動に外部団体最新データが活用できます（意識啓発および業務負荷の低減）

<町リンク先>



○国県道における機材破損の県管轄連絡先を町ホームページへ明示されました（安全機材修繕の遅延防止体制の強化）

【税】

○税理士へ相続税、所得税など予約相談の場づくり（国・県の税金一般に関する相談体制を整備）

<町リンク先>



【カーボンニュートラル】

注目♪

○OV2H設置の補助金メニューが拡充されます



<町リンク先>



たきよう毅のホームページは右記QRコードからアクセスお願いいたします。

地域の困りごと、町政に対するご意見・ご要望などございましたらお気軽に「たきよう毅くらしの相談」をご活用ください♪

たきよう毅

検索

<https://takyo-giin-dnwu.com/>



※【お願い】町政レポート配布にあたり、氏名および住所の相違や変更がありましたらご連絡ください。（連絡先：表面/上部記載）

我々の仲間をみんなで応援しましょう！

参議院議員

はまぐち誠

さんの紹介

はまぐち誠 プロフィール

1965年 三重県松阪市生まれ
1988年 筑波大学 第三学群社会学類 卒業
トヨタ自動車株式会社 入社
2002年 全トヨタ労働組合連合会 副事務局長
2008年 自動車総連 事務局長
2015年 自動車総連 特別中央執行委員
2016年 参議院議員選挙初当選、全トヨタ労連顧問

メッセージ

「2022年新しい年が始まりました。2016年7月の初当選以来、ご支援いただいている全ての皆さんに心からお礼を申し上げます。国会議員として5年半仕事をさせていただき、常に職場で日々懸命に働く皆さんの声やご意見が、私の活動の原点であり、ブレることなく取り組んで参りました。自動車産業と関連産業が、カーボンニュートラルや自動運転など、100年に一度の大きな変革期にある中、政治が果たす役割と責任は、これまで以上に重要になると思います。働く仲間の皆さんの声をこれからも国会に届け、雇用や生活を守り、産業の発展・成長につなげていきたいと考えています。今年7月、2回目のチャレンジとなります。皆さんとともに必ず乗り越えていきたいと思っています。最後までのご支援、宜しくお願い致します。